

トピックス

全員参加型のCSR活動

～ 京三電機株 ～

京三電機株式会社では、2006年度に「CSR5ヶ年計画」を立案し、活動3年目の今年度は、「全員参加型CSR活動」を重点活動とし、新たに「空缶リングタブの回収」「地域清掃への参加」等に取り組んでいます。

「空缶リングタブの回収」は、「世界の子供たちの命を救おう」との思いのハートと、資源の循環や人間のつながりのリングから、「ハートリング活動」とネーミングしスタート、目標のワクチン1,000人分（リングタブ30万個相当回収）に対し、事務局の予想を大幅に上回る積極的な社員の協力により目標達成が見込まれています。



「ハートリング活動」各職場手作りの容器で回収し、ユニセフを通じワクチンを寄付

当社のある茨城県古河市では、三尺玉2発を含め15,000発を打上げる花火大会を、毎年8月の1週目の土曜日に渡良瀬川河畔で開催しています。

大会会場は、花火の燃えカスや観客の出したゴミが散乱し、翌日は多くの自治会、市民等ボランティアによる清掃活動が行われていることを知り、今年度は当社も参加することにしました。

清掃活動は、大会翌日早朝6時より約1時間をかけて実施しました。清掃終了後、参加者からは、「地元へ貢献できた」「気持ちの良い朝を迎えられた」「次回も参加したい」等肯定的な意見が多く、大成功に終わりました。



「花火大会翌日の清掃」総勢約2,500名ボランティアにより清掃活動を実施

今回の活動を通じて、「従業員一人ひとりのちょっとした心がけや行動」を大きな力に結びつけてゆくことが、真のCSR活動であるということを再認識しました。

以上を踏まえ、今後更なるCSR活動の活性化に向けて取り組みたいと思います。